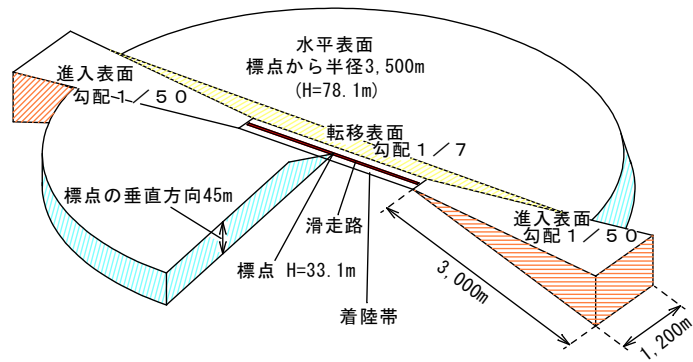
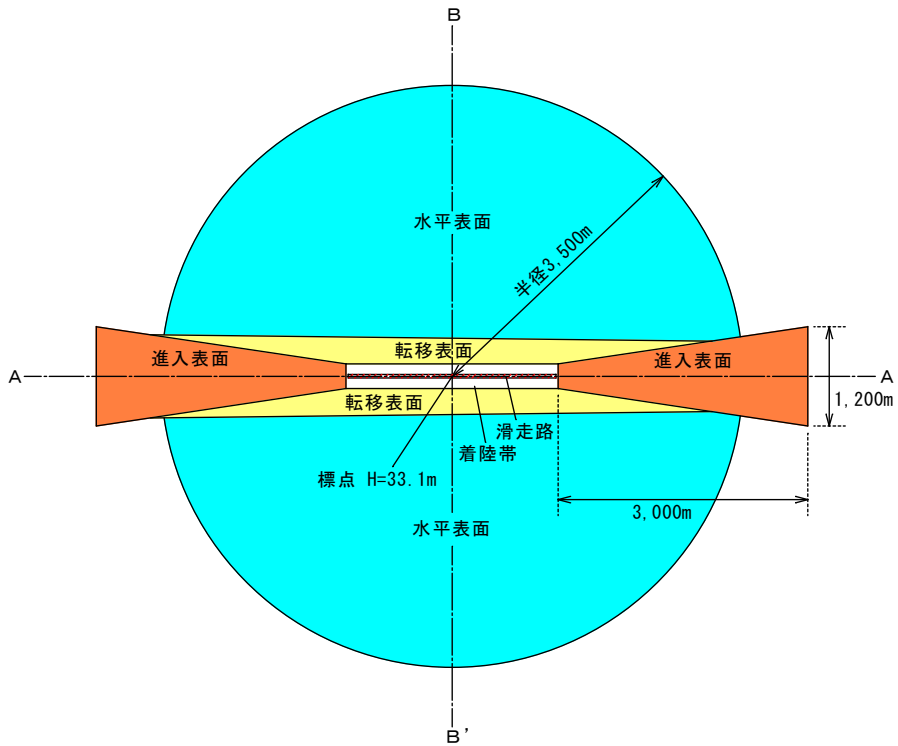


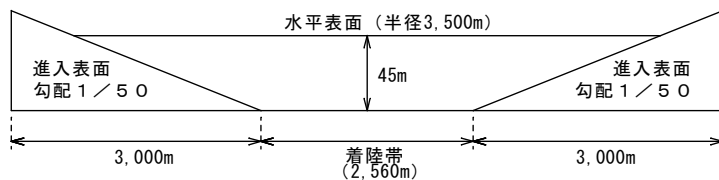
女満別空港制限表面区域図



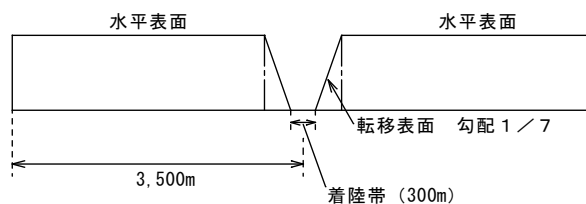
制限表面立面図



制限表面の平面図



制限表面の断面図 断面A-A'



制限表面の断面図 断面B-B'

1) 進入表面

着陸帯の短辺に接続し、且つ、水平面に対し上方へ50分の1の勾配を有する平面であって、その投影面が進入区域と一致するものをいう。(航空法第2条第8項)

2) 水平表面

飛行場の標点の垂直上方45メートルの点を含む水平面のうち、この点を中心として3,500メートルの長さの半径で描いた円周で囲まれた部分をいう。
(航空法第2条第9項)

3) 転移表面

進入表面の斜辺を含む平面及び着陸帯の長辺を含む平面であって、水平面に対する勾配が進入表面又は着陸帯の外側上方へ7分の1の平面でその末端が水平表面との接線になる部分。(航空法第2条第10項)

女満別空港制限表面図

